

「寒地 ITS ワークショップ」(兼 第20回寒地道路連続セミナー)を開催しました

寒地道路研究グループ

寒地道路研究グループでは、寒地道路に関する様々な話題の情報提供と意見交換の場として「寒地道路連続セミナー」を開催しています。平成19年9月28日に当所及び北海道 ITS 推進フォーラム主催により、「寒地 ITS ワークショップ(兼第20回寒地道路連続セミナー)」を開催しましたので、以下に報告します(写真-1)。

1. 基調講演と話題提供

初めに、基調講演では、高知工科大学地域 ITS 社会研究センター 熊谷靖彦教授から「草の根 ITS の推進」と題し、地域固有の道路交通問題の向上改善を図り、地域の活性化に資する ITS のあり方や取り組み事例などについてご講演いただきました。これらを効率的に推進するには、安価なシステムを開発し、市民の関心を高めるとともに、関係者間の調整・連携が必要であることなどのお話をいただきました。

次に、話題提供として、本田技研工業(株)インターナビ推進室 今井武氏から「インターナビ・ウェザーと防災情報への取り組み」と題し、気象情報と連動した運転支援や今後の技術開発、及び新たなサービスの展開などについてご講演いただきました。

2. 第1セッション「北の街づくりのための ITS」

第1セッションは、以下の4件の発表がありました。

- (株) NTT ドコモ ITS 推進室 平野裕司氏：「GPS ケータイを用いた安心・安全 ITS システムへの産学連携の取り組み」と題し、GPS ケータイとカーナビを活用した歩行者事故防止の技術開発など。
- 北見市都市建設部道路管理課 笠原史弘氏：「GPS を用いた除雪状況のホームページへの掲載」と題し、平成16年の大雪災害を期に、除雪車両の位置情報や除雪の進捗状況を把握し、その情報を Web サイトへ掲載する取り組みなど。
- 札幌市市民まちづくり局総合交通計画部交通施設担当課 伊藤仁氏：「札幌市駐車場案内システムの高度化」と題し、インターネットでも閲覧可能とした新たな駐車場案内システムの運用開始など。
- 北海道開発局札幌開発建設部道路維持課 松田崇志氏：「北一条地下駐車場 ETC 社会実験について」と題し、ETC 車載器を用いてチケットレス、キャッシュレスの駐車料金決済を実現可能とした社会実験の結果など。

3. 第2セッション「北の地域づくりのための ITS」

第2セッションは、以下の4件の発表がありました。

- 東日本高速道路(株)北海道支社 ETC 推進課 村瀬義彦氏：「ETC の現状と普及促進の取組み」と題し、北海道の現状分析及び二輪車 ETC 導入の取組み事例など。
- (財)日本気象協会北海道支社ソリューション部気象情報課 中村一樹氏：「携帯電話による北海道の山岳観光気象情報提供について」と題し、山岳ガイドの方からの現地情報をもとに、その時々の見所や注意点など生きた情報提供を行う取組みなど。
- 北海道開発局道路計画課 千秋雅信氏：「北海道における外国人ドライブ観光と ITS」と題し、シンガポール・香港からの個人レンタカー利用客を対象とし、外国人によるドライブ観光に関するニーズ及び課題などの調査結果など。
- 雪氷チーム 加治屋安彦：「Web2.0と北の道ナビ」と題し、Web2.0時代の到来を踏まえ、北の道ナビの機能改善の方向性や今後のあり方など。

当日は、北海道開発局などの行政機関や研究機関、コンサルタントなどの民間企業から、約110名のご参加をいただき、活発な議論が交わされました。

なお、本ワークショップの詳細、及び今後の寒地道路連続セミナーの開催予定などは、随時、寒地道路研究グループの Web サイト(<http://www2.ceri.go.jp/jpn/>)に掲載いたしますので、ご参照いただきますよう、よろしくお願いいたします。

(文責：雪氷チーム・地域景観ユニット 松島 哲郎)



写真-1 寒地 ITS ワークショップの開催状況